

# 運輸安全マネジメントに関する取り組み



**2026 年度**  
**三重急行自動車株式会社**

# 運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

三重急行自動車株式会社

## I. 輸送の安全に関する方針

### ○社長方針

- ・「無事故は使命」
- ・「思いやりとプロの自覚」

### ○取り組み事項

1. 事業活動においては、お客様の安全確保を第一に考えます。
2. 輸送の安全確保のため、日頃から危険要因の排除に努め、安全に関する計画の策定、実行、評価、改善(P・D・C・A)を確実に実施します。
3. 常に安全意識を高く持ち、法令遵守を徹底します。
4. 輸送の安全に関する教育、研修、訓練等を適時適切に実施します。
5. 事故、災害が発生した場合には、お客様の救護を最優先に行い、他関係の機関との連携を密にし、被害の拡大防止、早期復旧を図るとともに、輸送の安全に関する情報について積極的に公表いたします。
6. 管理の受託において、委託者と相互に協力連携して輸送の安全の向上に努めます。

## II. 2025年度の取り組みについて(総括)(2025年4月～2026年3月)

### 《輸送に関する取り組み》

プロドライバーとして無事故が使命であることを基本とする。

#### 1. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

- |        |        |      |                            |
|--------|--------|------|----------------------------|
| (1) 目標 | … 有責事故 | 目標件数 | 0件                         |
| (2) 結果 | … 有責事故 |      | 1件 ※運輸支局報告事案はなし<br>前年度比±0件 |

#### 2. 輸送の安全に関して取り組んだ事項

##### (1) 事故防止対策委員会への参加【年4回】

三重交通株式会社 安全統括管理者を委員長とした三重交通株式会社及び三重交通グループバス会社から構成される事故防止対策委員会に参加し、輸送の安全とサービス向上への取り組みと事故防止の重点施策の策定を行いました。

##### (2) 区長・事業所長(統括運行管理者)会議への参加【年4回】

三重交通株式会社が主催する統括運行管理者会議に参加し、事故防止対策委員会で決定した取り組み事項及び緊急性のある事項について確認し、具体的な取り組み事項を策定し、各運行管理者並びに乗務員への周知を図りました。

##### (3) 「安全輸送とサービス向上運動」を実施【年4回】

事故防止とサービス向上を目指して、春・夏・秋・年末年始の年4回「安全輸送とサービス向上運動」を実施しました。

#### (4) 乗務員講習会の実施【年4回】

「安全輸送とサービス向上運動」に合わせて、全乗務員を対象に事故防止とサービス向上に向けた講習会を年4回実施しました。また、早急に取り組みなければならない事案に対しては、緊急の乗務員講習会の開催、または個人指導を実施しました。

#### (5) 経営トップによる職場巡視の実施

月1回、経営トップと現場の運行管理者とのミーティングを開催し、会社の現状及び現場の状況などを相互に報告し、意思疎通及び情報の共有を図りました。

三重交通株式会社の社長及び安全統括管理者による職場巡視を年間で各2回実施し、取り組み状況の確認と管理者及び乗務員との意見交換を行い、意思の疎通と安全意識の向上を図りました。



#### (6) 法令遵守の意識向上に対する取り組みの実施

社員の運転記録証明書を取得し、事故違反の有無並びに免許証の有効期限の確認を行い、交通事業に携わる者としての安全運転の意識向上を図りました。

また、飲酒運転及び運転免許証有効期限切れを防止するため、始業点呼、終業点呼における免許証のICチップを使った連動型アルコールチェッカーの使用と業務途中点呼の実施による異常の有無の確認により、安全意識・法令遵守の意識の向上を図りました。

#### (7) 運転士に対する運転適性(適齢)診断の実施

独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA)が実施する適性診断(3年に1度)を対象乗務員に受診させ、運転特性に応じた指導を行い安全意識の向上を図りました。

また、65歳以上の乗務員に対しては、毎年、適齢診断を受診させています。

#### (8) 健康管理の意識向上に対する取り組みの実施

全乗務員を対象に、法令で定められた定期健康診断と睡眠時無呼吸症候群(SAS)のスクリーニング検査を実施し、その結果を基に再検査の受診指導などの追跡指導を実施しました。

また、60歳・65歳・70歳の運転士を対象に、脳ドックを受診させ、健康起因による事故を未然に防ぐための取り組みを行いました。

#### (9) IP無線の活用

全車両に搭載されているIP無線のGPS機能を活用し、現在地、及び走行中の速度など運行状態の把握に努め、IP無線での注意喚起や道路情報・天候などの情報提供を行い、事故防止や円滑な運行に努めました。



### 3. 輸送の安全に関して実施した教育内容

#### (1) 運行管理者研修の実施

- ①強いリーダーシップの発揮と、幅広い知識を習得することを目的とし、安全意識並びに運行管理業務の向上を図るための三重交通株式会社が実施する研修に参加しました。
- ②独立行政法人自動車事故防止対策機構(N A S V A)が実施する運行管理者一般講習を受講しました。
- ③運輸安全マネジメントに関する外部セミナーを受講させ、運行管理者の安全意識の向上を図りました。
- ④国土交通省中部運輸局が実施する自動車事故防止セミナーを受講しました。

#### (2) 乗務員教育の実施

##### ①貸切運転士の研修の実施

貸切バスに乗務する全乗務員を対象とした研修を実施しました。

##### ②運転士スキルアップ研修の実施

冬季の厳寒地域及びスキー輸送に備え、積雪・凍結路並びに山間道路での輸送の安全を確保するため、走行実習を実施しました。 岐阜県(奥美濃方面) 3名参加

##### ③添乗指導の実施(路線バス)

運行管理者による添乗指導を実施し、輸送の安全確保並びに乗務員資質の向上を図りました。

##### ④新人運転者に対する教育

新人運転者には、三重交通株式会社の研修所にて10時間以上の座学研修を受講させ、実技に関しては、当社にて、業務で使用する車両と同型の大型車を用いて20時間以上の実技訓練を実施しました。さらに、配属後6か月から1年未満の新人乗務員に対し、フォローアップ研修を実施し、自分の運転を振り返り基本運転の再確認と、運転行動並びに接客に対する意識を高めました。

※実技訓練の指導員の経歴について

指導員A 勤続21年 指導歴15年

指導員B 勤続23年 指導歴7年

##### ⑤防災訓練の実施

万が一、交通事故や火災などの災害に遭遇した場合に備え、消火器・発煙筒などの非常用具の取扱いや緊急時の脱出方法についての訓練を実施しました。

新人運転者に対する実技指導



雪上教習



防災訓練



#### 4. 内部監査並びに業務点検の実施とその後の対応

##### (1) 管理部門に対する内部監査の実施

監査担当者が内部監査規定に基づき、代表及び、安全統括管理者に対してインタビューを実施し、事故防止への取り組み及び「運輸安全マネジメント」制度の遂行状況を確認しました。

##### (2) 業務監査の実施

輸送の安全に対する取り組み状況について、三重交通株式会社 監査部ならびに三重交通株式会社 運転保安部主導の下、業務監査を実施し、運行管理業務が適切に実施されているかの監査を受けました。

##### (3) 業務点検の実施

旅客自動車運送事業運輸規則第48条(運行管理者の業務)等に基づいた運行管理業務が適切に実施されているかを検証するため、三重交通株式会社 運転保安部による業務点検を年3回実施し、指導および助言を受け、運行管理業務の改善を図りました。

#### 5. 輸送の安全に関する投資実績(2025年4月～2026年3月)

##### (1) 安全に関する投資実績

① 運行管理者、乗務員に関する投資 (運行管理者、乗務員の各種研修への参加及び雪上走行教習)	…	20万円
② 脳ドックの受診(1名)	…	3万5千円
③ 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査(2名)	…	1万円
④ 運転記録証明書の取得(法令遵守)	…	3万円

##### (2) 乗務員教育に関する投資

① 安全運転中央研修所(2名) (旅費等)	…	15万円
-----------------------	---	------

投資額 合計 42万5千円

### Ⅲ. 2026年度の取り組みについて(2026年4月～2026年3月)

2025年度に取り組んだ内容を総括・分析し、更なる安全性の向上を目指して取り組んでまいります。

#### 1. 輸送の安全に関する方針

○社長方針

- ・「無事故は使命」
- ・「思いやりとプロの自覚」

#### 2. 輸送の安全に関する目標

- (1) 重大事故の絶無…高速道路、転落、積雪凍結時の事故をはじめ、社会的影響を及ぼす事故の絶無。
- (2) 有責事故ゼロ …三事故(追突事故・発車時の事故・扉事故)防止及び当社責任事故の絶無。
- (3) 当社責任による苦情及び運行ミスの絶無。
- (4) 具体的な目標 …有責事故発生件数 0件を目指します。

#### 3. 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 安全確保に向けた運行管理体制の充実を図ります。
- (2) 運行管理者の育成と乗務員教育の充実を図ります。
- (3) 事故事案の詳細な分析とそれに基づいた再発防止策の共有と伝達の強化を図ります。  
(データ及び指導ツールの有効活用)
- (4) 法令遵守に向けた取り組みの強化を図ります。
- (5) 運輸安全マネジメント制度の更なる充実と強化を図ります。

#### 4. 輸送の安全に関する計画

- (1) 年4回の安全輸送とサービス向上運動を実施します。

春の安全輸送とサービス向上運動 …2026年4月5日～2026年5月6日(31日間)

夏の安全輸送とサービス向上運動 …2026年7月21日～2026年8月20日(31日間)

秋の安全輸送とサービス向上運動 …2026年10月6日～2026年11月5日(31日間)

年末年始の安全輸送とサービス向上運動…2026年12月21日～2027年1月20日(31日間)

- (2) 経営トップによる職場巡視を実施

月1回、経営トップと現場運行管理者とのミーティングを開催し、会社の現状及び現場の状況などを相互に報告し、意思疎通及び情報の共有を図ります。

三重交通株式会社の社長及び安全統括管理者による職場巡視を年間で各2回実施し、取り組み状況の確認と運行管理者及び乗務員との意見交換を行い、意思の疎通と安全意識の向上を図ります。

- (3) 安全な運行管理の徹底

- ① 運行管理者による確実な点呼を実施します。
- ② 乗務基準に基づき、運行指示書等適切な運行計画の策定と指示を行います。
- ③ 乗務員の健康状態の把握と指導を行います。

- (4) 法令遵守の意識向上策の実施

- ① 社員の運転記録証明書を取得し、事故・違反の有無並びに免許証の有効期限の確認を行い、交通事業従事者として安全運転に対する意識の向上を図ります。
- ② 社員に対し、違法薬物検査を実施し、違法薬物の所持・使用の絶無に努めます。

- (5) 添乗指導の実施

- ① 添乗指導によるリアルタイムな現場指導を行います。
- ② 添乗結果データによる個別指導の充実を図ります。

(6) ヒヤリハット情報の有効活用(ドライブレコーダー、デジタルタコグラフの活用)

①ドライブレコーダー及びデジタルタコグラフのデータ分析と、事故防止に向けた指導教育への活用を図ります。

②終業点呼時におけるヒヤリハットの聞き取りとその情報の共有化を行います。

(7) 各種適性診断の受診と診断結果を活用した運転者へのカウンセリングを実施します。

(8) 高齢運転者の健康起因による事故を防止するため、脳ドックの受診を実施します。

(9) 睡眠時無呼吸症候群(SAS)の対策

①SAS検査の定期的な実施と、要注意判定者への追跡調査を継続して行います。

②新規採用者に対するSAS検査を継続して実施します。

(10) 緊急時対応への対策

事故、テロ・バスジャック、大規模地震等の災害等、緊急時対応マニュアルに沿った訓練とマニュアルの随時見直しを実施します。

5. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施

(1) 運行管理者研修の実施

①三重交通株式会社が主催する研修へ参加します。

②社外団体等が主催する講習会・研修へ参加します。

(2) 乗務員教習・研修の実施

①運転士スキルアップ教習を実施します。

②社外安全運転研修を受講させます。

③添乗指導を実施します。

6. 輸送に関する監査並びに業務点検の実施

(1) 管理部門に対する内部監査を実施します。 … 2027年2月～3月予定

(2) 業務監査の実施を行います。 … 2027年1月～2月予定

(3) 運行業務点検の実施を行います。 … 2026年6月、9月、12月予定

7. 輸送の安全に関する投資計画

(1) 安全に関する投資

①運行管理者、乗務員に関する投資 …30万円  
(運行管理者、乗務員の各種研修への参加及び教習)

②脳ドックの受診(2名) … 7万円

③運転記録証明書の取得 … 3万円

④睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査 … 2万円

⑤違法薬物検査の実施(法令順守) …11万円

(2) 乗務員教育に関する投資

①安全運転中央研修所(2名) (旅費等) …15万円

投資予定額 68万円

8. 安全管理規程

安全統括管理者 … 常務取締役 大井 秀寿

安全管理規程 … 令和3年6月 改定

9. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系

(1) 輸送の安全に関する組織図 … 別紙1

(2) 事故・事件・災害発生時の報告系統図 … 別紙2